一般旅券査証欄増補申請書

増　補

厳（折り曲げ禁）

受理年月日	年　月　日	受理番号	――
窓口記入欄			
増補年月日		交付年月日	旅券番号

注意

一、太枠内の所定の欄に**黒インク（黒ボールペンでも可）**で枠からはみ出さないようかい書体により記入してください。

二、※印のある欄では、該当箇所を数字とともに丸印で囲んでください。

三、この用紙は機械で読み取りますので折らないでください。折った場合は、申請書に改めて記入をお願いする場合もあります。

四、査証欄増補の申請は、同一旅券について一回限り行うことができます。

五、虚偽の記載をして、この申請書を提出し、又は旅券の交付を受けた場合等は、旅券法（五年≪営利目的は七年≫以下の懲役、三百万円≪営利目的は五百万円≫以下の罰金及び刑法によって処罰されます。

六、申請書の個人情報は、海外での事故の際の援護等旅券発給以外の公の目的に利用されることがあります。

増補を受けようとする旅券について記入してください。（既に旅券を所持している者のみ記入のこと）

旅券番号		発行年月日（西暦）	年　月　日
（ヨミカタ） 名義人氏名			
※性別	男　女 0　1	※生年月日	明治　大正　昭和　平成 2　3　4　5　年　月　日
現住所 居所で申請する場合は居所も下段に記入してください	〒	電話　（　）	
		携帯　（　）	
	その他勤務先など日中の連絡先	電話　（　）	
	〒	電話　（　）	

外　務　大　臣　殿　　平成　年　月　日
在　　大使　総領事　殿

この申請書の記載は事実に相違なく、旅券法第12条の規定により、一般旅券の査証欄の増補を申請します。

申請者署名　　**法定代理人（親権者、後見人など）署名**

（署名は必ず**本人が**戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。）

官公庁記載欄		□本人　□代理

（別記第12号様式）　　用紙の大きさはＡ４

（平成二十六年一月改正）

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式にも忘れずに記入してください。

点線より上の欄は**申請者本人が記入**してください。

申請者記入

私は旅券法第３条第４項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

平成　年　月　日　　申請者署名

引受人氏名　　申請者との関係

引受人住所

引受人記入

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去５年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

平成　年　月　日　　連絡先電話番号　（　）

引受人署名　　生年月日　明治・大正・昭和・平成　年　月　日

注意事項

1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2. この申請による旅券取得が我が国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
3. **署名は必ず本人が行ってください**（署名が困難な場合を除く）。
   なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合にはその者の氏名も記名してください。

（別記第３号様式）

（平成二十一年六月改正）